

<芸術学部>外国語系科目的履修について

外国語系科目は、英語とその他の外国語（第二外国語）で構成されており、本学で学べる第二外国語は、アラビア語、イタリア語、スペイン語、中国語、ドイツ語、ハングル、フランス語、ロシア語の8言語です（日本語の授業は留学生のみが対象となります）。

芸術学部の学生は、卒業までに外国語系科目的単位を6単位以上取得する必要があります。この6単位のうち、英語科目である「CALL 英語集中I」、「CALL 英語集中II」、「英語応用演習I」、「英語応用演習II」（各1単位）の計4単位は必修、すなわち、必ず履修しなければなりません。また、このほか英語科目である「英語応用演習III」、「英語応用演習IV」、「CALL 英語集中III」、「CALL 英語集中IV」（各1単位）及び英語以外の外国語系科目の中から2単位以上を履修してください。つまり、外国語系科目的6単位は英語科目のみで6単位とすることも出来ますし、英語科目4単位と第二外国語2単位とで6単位とすることも出来ます。英語のみを集中的に勉強するのか、あるいは第二外国語も履修して言語の幅を広げるのか、各自の進路も考慮しながら、よく考えて決めてください。下に基本的な履修パターンを2つ示します。

芸術学部の基本的な外国語系科目履修パターン①（英語科目のみを履修するパターン）

年次	学期	履修する授業科目（カッコ内は単位数）		合計単位
1年次	前期	CALL 英語集中I (1)	英語応用演習I (1)	計6単位
	後期	CALL 英語集中II (1)	英語応用演習II (1)	
2年次	前期	CALL 英語集中III (1) または 英語応用演習III (1)		
	後期	CALL 英語集中IV (1) または 英語応用演習IV (1)		

芸術学部の基本的な外国語系科目履修パターン②（第二外国語を履修するパターン）

年次	学期	履修する授業科目（カッコ内は単位数）			合計単位
1年次	前期	CALL 英語集中I (1)	英語応用演習I (1)	第二外国語I (2)	計6単位
	後期	CALL 英語集中II (1)	英語応用演習II (1)		

<第二外国語履修に際して知っておくべきこと>

- 第二外国語の授業は週1回ではなく、週2回行われます。
- 1年次前期に学んだ第二外国語をより深く勉強したい人は、1年次後期にその言語のII、2年次以降にその言語のIII、IVを履修することを勧めます。
- 第二外国語III、IVは、担当教員が認めた場合は1年次生も履修が可能です。希望する学生は、担当教員に相談してください。
- 2つ以上の第二外国語を学びたい人は、2年次以降に別の第二外国語を履修することも可能です。